

# 調査票

## 企業の概要

本社所在地	1.栃木県内	2.栃木県外					
従業員数	人(工場及び事業所等单位での人数) ※本社所在地が栃木県外のみ回答						
経営者の年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上

## 主要取扱品目

問1 主要取扱品目は何ですか。

--

問2 主要取扱品目のサプライチェーン上の位置づけを選択してください。【単一回答】

- |                 |                |                  |
|-----------------|----------------|------------------|
| 1. 川上企業(化学品・素材) | 2. 川中企業(部品・加工) | 3. 川下企業(組立・最終製品) |
|-----------------|----------------|------------------|

## 主要取引先

問3-1 主要取引先(受注先)の地域を選択してください。【複数回答】

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 1. 栃木県内         | 2. 首都圏/東京・千葉・神奈川・埼玉 |
| 3. 北関東/茨城・群馬    | 4. 北海道・東北方面         |
| 5. 甲信越/長野・山梨・新潟 | 6. 中京・関西方面          |
| 7. その他の国内       | 8. アジア              |
| 9. その他( )       |                     |

問3-2 主要取引先(受注先)の業種を選択してください。【複数回答】

- |              |             |            |
|--------------|-------------|------------|
| 1. 建設業       | 2. 製造業      | 3. 情報通信業   |
| 4. 運輸業       | 5. 卸売・小売業   | 6. 不動産業    |
| 7. 飲食業       | 8. 宿泊業      | 9. 医療、福祉   |
| 10. 教育・学習支援業 | 11. その他サービス | 12. その他( ) |

問3-3 主要取引先(受注先)の名称(3社)を記載してください。

--

## 強み

問4 貴社独自の技術やノウハウはありますか。【単一回答】

1. 持っている	2. 持っていない
----------	-----------

問5 他社にない製品や技術、サービスなどの経営上の強みを選択してください。【複数回答】

1. 優れた施設・設備	2. 価格競争力
3. 製品の企画力	4. 技術開発力
5. 製品の品質管理	6. 加工精度
7. 小ロット生産・試作	8. 短納期・スピード
9. 付加サービスの供給	10. 取引先の安定性
11. 優秀な人材	12. 自社のブランド力
13. 情報収集・処理能力	14. 立地・操業条件
15. 営業力・販売力	16. 資金調達力
17. 企業間ネットワーク	18. その他( )
19. 特にない	

## 特定重要物資

※特定重要物資とは、国民の生存に必要不可欠な又は広く国民生活・経済活動が依拠している重要な物資のことを言います。

令和4年12月には特定重要物資として、11物資が政令で指定されました。

問6 次の特定重要物資のうち生産・製造で関わりのあるもの(原材料・部品の製造等を含む)を選択してください。【複数回答】

1. 抗菌性物質製剤

(セファゾリンナトリウム、セフメタゾールナトリウム、アンピシリン・スルバクタムナトリウム、ピペラシリンナトリウム・タゾバクタムナトリウム)及びその原材料

2. 肥料

(原材料にりん酸アンモニウム及び塩化カリウムを使用)

3. 永久磁石

(ネオジム磁石、サマリウムコバルト磁石)

4. 工作機械・産業用ロボット及び制御関連機器

(CNC、サーボ機構、CNCシステム、減速機、PLC)

5. 航空機の部品

(航空機用大型鍛造品及び原材料に使用されるチタン合金・ニッケル合金、航空機用 CMC 及び原材料に使用される SiC 繊維、航空機用 CFRP の原材料に使用される炭素繊維)

6. 半導体

(従来型半導体(パワー半導体、マイコン、アナログ)、半導体製造装置、半導体部素材、半導体原料(黄リン・黄リン誘導品、ヘリウム、希ガス、蛍石・蛍石誘導品)

7. 蓄電池及び蓄電池部素材

8. 基盤クラウドプログラム

9. 液化天然ガス

10. 重要鉱物

(マンガン、ニッケル、コバルト、リチウム、グラファイト、希土類金属)

11. 船舶の部品

(2ストロークの船舶用機関、クランクシャフト、ソナー、プロペラ)

12. いずれも生産・製造を行っていない

問6で「1.」～「11.」を選択した方にお聞きします。

問6-1 問6で選択頂いた特定重要物資のうち、最も関わりが深いものを選択してください。【単一回答】

1. 抗菌性物質製剤

(セファゾリンナトリウム、セフメタゾールナトリウム、アンピシリン・スルバクタムナトリウム、  
ピペラシリンナトリウム・タゾバクタムナトリウム)及びその原材料

2. 肥料

(原材料にりん酸アンモニウム及び塩化カリウムを使用)

3. 永久磁石

(ネオジム磁石、サマリウムコバルト磁石)

4. 工作機械・産業用ロボット及び制御関連機器

(CNC、サーボ機構、CNC システム、減速機、PLC)

5. 航空機の部品

(航空機用大型鍛造品及び原材料に使用されるチタン合金・ニッケル合金、航空機用 CMC 及び原材料に  
使用される SiC 繊維、航空機用 CFRP の原材料に使用される炭素繊維)

6. 半導体

(従来型半導体(パワー半導体、マイコン、アナログ)、半導体製造装置、半導体部素材、半導体原料(黄リン・  
黄リン誘導品、ヘリウム、希ガス、蛍石・蛍石誘導品))

7. 蓄電池及び蓄電池部素材

8. 基盤クラウドプログラム

9. 液化天然ガス

10. 重要鉱物

(マンガン、ニッケル、コバルト、リチウム、グラファイト、希土類金属)

11. 船舶の部品

(2ストロークの船舶用機関、クランクシャフト、ソナー、プロペラ)

問6-1で「1.」～「11.」を選択した方にお聞きします。

問6-2 特定重要物資関連の製造におけるサプライチェーン上の位置づけを選択してください。【単一回答】

- |                 |                |                  |
|-----------------|----------------|------------------|
| 1. 川上企業(化学品・素材) | 2. 川中企業(部品・加工) | 3. 川下企業(組立・最終製品) |
|-----------------|----------------|------------------|

問6-1で「1.」～「11.」を選択した方にお聞きします。

問6-3 特定重要物資関連の主要取引先(受注先)の地域を選択してください。【複数回答】

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 1. 栃木県内         | 2. 首都圏/東京・千葉・神奈川・埼玉 |
| 3. 北関東/茨城・群馬    | 4. 北海道・東北方面         |
| 5. 甲信越/長野・山梨・新潟 | 6. 中京・関西方面          |
| 7. その他の国内       | 8. アジア              |
| 9. その他( )       |                     |

問6-1で「1.」～「11.」を選択した方にお聞きします。

問6-4 特定重要物資関連の主要取引先(受注先)の名称(3社)を記載してください。

--

問6-1で「1.」～「11.」を選択した方にお聞きします。

問6-5 特定重要物資関連の生産・製造する上で将来的に設備投資の計画はありますか。【単一回答】

- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない | 3. 未定 |
|-------|-------|-------|

問6-1で「1.」～「11.」を選択した方にお聞きします。

問6-6 特定重要物資関連の製品等を取り扱う上での課題はありますか。【単一回答】

- |          |       |
|----------|-------|
| 1. ある( ) | 2. ない |
|----------|-------|

問6-1で「1.」～「11.」を選択した方にお聞きします。

問6-7 特定重要物資に関する供給確保計画の国への申請について選択してください。【単一回答】

- |        |         |           |        |
|--------|---------|-----------|--------|
| 1. 申請済 | 2. 申請予定 | 3. 申請予定なし | 4. 検討中 |
|--------|---------|-----------|--------|

問6で「12. いずれも生産・製造を行っていない」を選択した方にお聞きします。

問6-8 特定重要物資関連の品目を将来的に取り扱う予定はありますか。【単一回答】

- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない | 3. 未定 |
|-------|-------|-------|

問6-8で「1. ある」を選択した方にお聞きします。

問6-9 将来的に取り扱う予定の品目を選択してください。【複数回答】

1. 抗菌性物質製剤

(セファゾリンナトリウム、セフメタゾールナトリウム、アンピシリン・スルバクタムナトリウム、  
ピペラシリンナトリウム・タゾバクタムナトリウム)及びその原材料

2. 肥料

(原材料にりん酸アンモニウム及び塩化カリウムを使用)

3. 永久磁石

(ネオジム磁石、サマリウムコバルト磁石)

4. 工作機械・産業用ロボット及び制御関連機器

(CNC、サーボ機構、CNC システム、減速機、PLC)

5. 航空機の部品

(航空機用大型鍛造品及び原材料に使用されるチタン合金・ニッケル合金、航空機用 CMC 及び原材料に  
使用される SiC 繊維、航空機用 CFRP の原材料に使用される炭素繊維)

6. 半導体

(従来型半導体(パワー半導体、マイコン、アナログ)、半導体製造装置、半導体部素材、半導体原料(黄リン・  
黄リン誘導品、ヘリウム、希ガス、蛍石・蛍石誘導品))

7. 蓄電池及び蓄電池部素材

8. 基盤クラウドプログラム

9. 液化天然ガス

10. 重要鉱物

(マンガン、ニッケル、コバルト、リチウム、グラファイト、希土類金属)

11. 船舶の部品

(2ストロークの船舶用機関、クランクシャフト、ソナー、プロペラ)

問6-8で「2. ない」を選択した方にお聞きします。

問6-10 特定重要物資に該当する品目を将来的に取り扱わない理由は何ですか。【複数回答】

- |           |                |           |
|-----------|----------------|-----------|
| 1. 分野外だから | 2. 知らない・興味がない  | 3. 人手不足   |
| 4. 費用面の問題 | 5. 取り扱うノウハウがない | 6. その他( ) |

問7 次のテクノロジーに関連する物資の取扱いがあるものを選択してください。【複数回答】

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1. 医薬用バイオテクノロジー   | 2. 農業用バイオテクノロジー    |
| 3. 工業用バイオテクノロジー   | 4. 環境バイオテクノロジー     |
| 5. マリンバイオテクノロジー   | 6. その他のバイオテクノロジー   |
| 7. 太陽光グリーンテクノロジー  | 8. 風力グリーンテクノロジー    |
| 9. 水力グリーンテクノロジー   | 10. 地熱グリーンテクノロジー   |
| 11. バイオグリーンテクノロジー | 12. その他のグリーンテクノロジー |
| 13. 該当なし          |                    |

問7で「1.」～「12.」を選択した方にお聞きします。

問7-1 問7の主な取引先(受注先)の名称(3社)を記載してください。

(選んだものそれぞれに対して回答してください)

問7で「1.」～「12.」を選択した方にお聞きします。

問7-1 問7の主な生産拠点(地域・国)を記載してください。

(選んだものそれぞれに対して回答してください)

問7で「1.」～「12.」を選択した方にお聞きします。

問7-2 問7の生産品を記載してください。

(選んだものそれぞれに対して回答してください)

問8 次の特定重要物資に関連する技術開発を行っているものを選択してください。【複数回答】

1. 抗菌性物質製剤

(セファゾリンナトリウム、セフメタゾールナトリウム、アンピシリン・スルバクタムナトリウム、ピペラシリンナトリウム・タゾバクタムナトリウム)及びその原材料

2. 肥料

(原材料にりん酸アンモニウム及び塩化カリウムを使用)

3. 永久磁石

(ネオジム磁石、サマリウムコバルト磁石)

4. 工作機械・産業用ロボット及び制御関連機器

(CNC、サーボ機構、CNC システム、減速機、PLC)

5. 航空機の部品

(航空機用大型鍛造品及び原材料に使用されるチタン合金・ニッケル合金、航空機用 CMC 及び原材料に使用される SiC 繊維、航空機用 CFRP の原材料に使用される炭素繊維)

6. 半導体

(従来型半導体(パワー半導体、マイコン、アナログ)、半導体製造装置、半導体部素材、半導体原料(黄リン・黄リン誘導品、ヘリウム、希ガス、蛍石・蛍石誘導品))

7. 蓄電池及び蓄電池部素材

8. 基盤クラウドプログラム

9. 液化天然ガス

10. 重要鉱物

(マンガン、ニッケル、コバルト、リチウム、グラファイト、希土類金属)

11. 船舶の部品

(2ストロークの船舶用機関、クランクシャフト、ソナー、プロペラ)

問8で「1.」～「12.」を選択した方にお聞きします。

問8-2 研究開発の進捗はいかがですか。【単一回答】

1. 競合他社より先行している

2. 競合他社と同程度の進捗段階である

3. 競合他社に遅れをとっている

4. 競合他社はいない

5. その他



## 特定重要技術

※特定重要技術とは、将来の国民生活及び経済活動の維持にとって重要なものとなり得る先端的な技術のことを言い、以下のいずれかの類型に該当するものです。

【類型 1】当該技術が外部に不当に利用された場合において、国家及び国民の安全を損なう事態を生ずるおそれがあるもの

【類型 2】当該技術の研究開発に用いられる情報が外部に不当に利用された場合において、国家及び国民の安全を損なう事態を生ずるおそれがあるもの

【類型 3】当該技術を用いた物資又は役務を外部に依存することで外部から行われる行為によってこれらを安定的に利用できなくなった場合において、国家及び国民の安全を損なう事態を生ずるおそれがあるもの

また、経済安全保障重要技術育成プログラム研究開発ビジョン(第一次)において、海洋領域、宇宙・航空領域、領域横断・サイバー空間領域、バイオ領域の 27 技術が国の支援対象となっています。

問9 貴社が研究開発を行っている(保有している)技術について選択してください。【複数回答】

1. 海洋領域
2. 宇宙・航空領域
3. 領域横断・サイバー空間領域、バイオ領域(蓄電池、AI 技術 等)
4. その他の研究開発( )
5. いずれも研究開発を行っていない

問9で「1. 海洋領域」を選択した方にお聞きします。

問9-1 貴社が研究開発を行っている(保有している)技術について選択してください。【複数回答】

1. 自律型無人探査機(AUV)の無人・省人による運搬・投入・回収技術
2. 自律型無人探査機(AUV)の機体性能向上技術(小型化・軽量化)
3. 量子技術等の最先端技術を用いた海中(非 GPS 環境)における高精度航法技術
4. 先進センシング技術を用いた海面から海底に至る空間の観測技術
5. 観測データから有用な情報を抽出・解析し統合処理する技術
6. 量子技術等の最先端技術を用いた海中における革新的センシング技術
7. 現行の自動船舶識別システム(AIS)を高度化した次世代データ共有システム技術
8. その他( )

問9で「2. 宇宙・航空領域」を選択した方にお聞きます。

問9-1 貴社が研究開発を行っている(保有している)技術について選択してください。【複数回答】

1. 低軌道衛星間光通信技術
2. 自動・自律運用可能な衛星コンステレーション・ネットワークシステム技術
3. 高性能小型衛星技術
4. 小型かつ高感度の多波長赤外線センサー技術
5. 長距離等の飛行を可能とする小型無人機技術
6. 小型無人機を含む運航安全管理技術
7. 小型無人機との信頼性の高い情報通信技術
8. 小型無人機の自律制御・分散制御技術
9. 空域の安全性を高める小型無人機等の検知技術
10. 小型無人機の飛行経路における風況観測技術
11. デジタル技術を用いた航空機開発製造プロセス高度化技術
12. 航空機エンジン向け先進材料技術(複合材製造技術)
13. 超音速要素技術(低騒音機体設計技術)
14. 極超音速要素技術(幅広い作動域を有するエンジン設計技術)
15. その他( )

問9で「2. 宇宙・航空領域」を選択した方にお聞きます。

問9-1 貴社が研究開発を行っている(保有している)技術について選択してください。【複数回答】

1. ハイパワーを要するモビリティ等に搭載可能な次世代蓄電池技術
2. 宇宙線ミュオンを用いた革新的測位・構造物イメージング等応用技術
3. AI セキュリティに係る知識・技術体系
4. 不正機能検証技術(ファームウェア・ソフトウェア/ハードウェア)
5. ハイブリッドクラウド利用基盤技術
6. 生体分子シーケンサー等の先端研究分析機器・技術
7. その他( )

問9で「1.」～「4.」を選択した方にお聞きます。

問9-4 具体的な取り組み内容を記載してください。

問9で「1.」～「4.」を選択した方にお聞きます。

問9-5 年間の研究開発費はいくらになりますか。

 万円

問9で「1.」～「4.」を選択した方にお聞きします。

問9-6 研究開発期間はどれくらいになりますか。

	年間
--	----

問9で「1.」～「4.」を選択した方にお聞きします。

問9-7 産学官との提携、外部有識者・コンサルの介入が行われていますか。【それぞれ1つ選択】

	あり	なし
産学官との提携	1	2
外部有識者・コンサルの介入	1	2

問9で「1.」～「4.」を選択した方にお聞きします。

問9-8 特定重要技術の研究開発を行う上での課題はありますか。【単一回答】

1. ある( ) 2. ない
----------------

問9で「5. いずれも技術開発を行っていない」を選択した方にお聞きします。

問9-9 特定重要技術に該当する技術について将来的に開発研究を行う予定はありますか。【単一回答】

1. ある	2. ない	3. 未定
-------	-------	-------

問9-9で「1. ある」を選択した方にお聞きします。

問9-10 将来的に開発研究を行う技術を選択してください。【複数回答】

【海洋領域】

1. 自律型無人探査機(AUV)の無人・省人による運搬・投入・回収技術
2. 自律型無人探査機(AUV)の機体性能向上技術(小型化・軽量化)
3. 量子技術等の最先端技術を用いた海中(非 GPS 環境)における高精度航法技術
4. 先進センシング技術を用いた海面から海底に至る空間の観測技術
5. 観測データから有用な情報を抽出・解析し統合処理する技術
6. 量子技術等の最先端技術を用いた海中における革新的センシング技術
7. 現行の自動船舶識別システム(AIS)を高度化した次世代データ共有システム技術

【宇宙・航空領域】

8. 低軌道衛星間光通信技術
9. 自動・自律運用可能な衛星コンステレーション・ネットワークシステム技術
10. 高性能小型衛星技術
11. 小型かつ高感度の多波長赤外線センサー技術
12. 長距離等の飛行を可能とする小型無人機技術
13. 小型無人機を含む運航安全管理技術
14. 小型無人機との信頼性の高い情報通信技術
15. 小型無人機の自律制御・分散制御技術
16. 空域の安全性を高める小型無人機等の検知技術
17. 小型無人機の飛行経路における風況観測技術
18. デジタル技術を用いた航空機開発製造プロセス高度化技術
19. 航空機エンジン向け先進材料技術(複合材製造技術)
20. 超音速要素技術(低騒音機体設計技術)
21. 極超音速要素技術(幅広い作動域を有するエンジン設計技術)

【領域横断・サイバー空間領域、バイオ領域】

22. ハイパワーを要するモビリティ等に搭載可能な次世代蓄電池技術
23. 宇宙線ミュオンを用いた革新的測位・構造物イメージング等応用技術
24. AI セキュリティに係る知識・技術体系
25. 不正機能検証技術(ファームウェア・ソフトウェア/ハードウェア)
26. ハイブリッドクラウド利用基盤技術
27. 生体分子シーケンサー等の先端研究分析機器・技術

問9-9で「2. ない」を選択した方にお聞きします。

問9-11 特定重要技術に該当する技術について将来的に開発研究を行わない理由は何ですか。

【複数回答】

- |           |                 |           |
|-----------|-----------------|-----------|
| 1. 分野外だから | 2. 知らない・興味がない   | 3. 人手不足   |
| 4. 費用面の問題 | 5. 開発研究のノウハウがない | 6. その他( ) |

問 10 経済安全保障対応として取り組みを行っているものを選択してください。【複数回答】

1. EAR (※1)対象技術の自社での取り扱いの把握
2. EAR に基づく輸出管理の内部監査体制の整備
3. NIST SP800-171(※2)水準のサイバーセキュリティ対応の整備
4. サプライチェーンの断絶を前提としたリスクシナリオに対応するための BCP(※3)の策定
5. 不正競争防止法に基づく刑事罰の適用を可能とする営業秘密の指定と管理
6. 営業秘密の保護に関する、警察・公安調査庁との連携
7. いずれも取り組んでいない

※1 米商務省産業安全保障局による米国輸出管理規則

※2 NIST(米国国立標準技術研究所)によって発行された、機密情報以外の重要情報を取り扱う者が実施すべきセキュリティ要件をまとめたガイドライン

※3 企業が自然災害等の緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画

## 経営状況

問 11 経営状況や取り巻く環境で 3 年前と比較してどのように変化しましたか。【それぞれ1つ選択】

	増加(改善)	変わらない	減少(悪化)
業況	1	2	3
年間売上高	1	2	3
顧客・取引先	1	2	3
製品・商品単価	1	2	3
採算(経常利益)	1	2	3
競合先	1	2	3
外注先	1	2	3
資金繰り	1	2	3

問 12 経営課題はありますか。【複数回答】

1. 売上拡大
2. コスト削減
3. 資金繰り
4. 従業員の採用・育成
5. 環境マネジメント
6. 労働環境の改善
7. 後継者の育成
8. 知的財産(特許、商標、意匠等)
9. その他( )
10. 特に課題はない

問 13 今後の事業活動について選択してください。【複数回答】

1. 設備投資を行う予定なし
2. 新工場の建設を予定
3. 工場改築や設備改修を予定
4. 新たな機器の導入を予定
5. 既存設備の更新や取替を予定
6. わからない
7. その他

問 14 中長期的な事業の維持・拡大に向けた現在の取組／今後力を入れたい取組を選択してください

【複数回答】

- |                         |                  |
|-------------------------|------------------|
| 1. マーケティングや営業力強化        | 2. 製品の販路・受注の拡大   |
| 3. コスト削減                | 4. 現在の製品の品質・機能改善 |
| 5. 高付加価値製品へのシフト         | 6. 新たな製品分野への進出   |
| 7. 技術の開発・導入             | 8. 生産設備の改変・新設    |
| 9. 輸出拡大・海外進出            | 10. 異業種への進出・業態転換 |
| 11. その他                 | 12. 先の取組まで手が回らない |
| 13. 現在の取組／今後力を入れたい取組はない |                  |

問 15 その他、行政に求めることや、追加してほしい制度等について記載してください。

--